

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

○指定管理者の収支状況等

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				計 画	実 績
①収入	利用料金収入	47,281	45,692	48,420	26,680
	吉川ゆったりの郷管理運営委託料	4,807	4,851	2,403	2,403
	新型コロナウイルス減収補填金※	-	4,521	-	23,218
	その他	107,609	103,441	105,174	53,283
②支出		158,863	157,508	155,837	107,273
差引 (①-②)		834	997	160	△1,689

※金額は全て税抜き

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

※雇用調整助成金等の活用のほか、営業時間を短縮するなど、損失の縮減に努めた。

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

<⑫ 板倉保養センター>

○実施内容、これまでの経過等

・施設の概要

所在地	板倉区久々野 1624 番地 1
設置	平成 7 年度
構造	鉄骨造
面積	延床 1,426 m <sup>2</sup>
管理	指定管理

・指定管理の状況

導入開始年度	平成 18 年度
指定管理者	黒倉ふるさと振興株式会社
指定の期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

○施設の管理実績

・利用者数等

区分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
			計画	実績
利用者数	29,640 人	29,562 人	30,600 人	13,811 人
うち宿泊	1,430 人	1,487 人	1,600 人	665 人
うち日帰り	28,210 人	28,075 人	29,000 人	13,146 人

・指定管理制度導入施設における市の収支状況

区分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度		
			予算	実績	
①収入	-	-	-	-	
②支出	修繕料	2,075	2,190	2,692	2,658
	板倉保養センター管理運営委託料	3,700	8,096	8,096	8,096
	その他委託料	129	357	132	132
	備品購入費	-	59	-	-
	新型コロナウイルス減収補填金※	-	-	12,744	10,291
	合計	5,904	10,702	23,664	21,177
③公費投入額 (②-①)	5,904	10,702	23,664	21,177	
④利用者 1 人当たりの公費投入額 (単位:円)	199	362	773	1,533	

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したものの。

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

○指定管理者の収支状況等

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			計画	実績	
①収入	利用料金収入	67,878	68,436	65,000	29,170
	板倉保養センター 管理運営委託料	3,426	7,427	7,360	7,360
	新型コロナウイルス 減収補填金※	-	-	-	10,291
	その他	526	1,050	704	8,801
②支出	77,702	76,356	74,304	59,210	
差引(①-②)	△5,872	557	△1,240	△3,588	

※金額は全て税抜き

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

※雇用調整助成金やGOTトラベル事業などを活用したほか、営業時間の短縮や冬期間を土日営業とするなど、損失の縮減に努めた。

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

<⑬ ゑしんの里記念館>

○実施内容、これまでの経過等

・施設の概要

所在地	板倉区米増 27 番地 4
設置	平成 17 年度
構造	鉄筋コンクリート造
面積	延床 1,359 m <sup>2</sup>
管理	指定管理

・指定管理の状況

導入開始年度	平成 18 年度
指定管理者	一般財団法人ゑしんの里観光公社
指定の期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

○施設の管理実績

・利用者数等

区分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
			計画	実績
利用者数	11,344 人	8,571 人	14,500 人	4,334 人

・指定管理制度導入施設における市の収支状況

区分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度		
			予算	実績	
①収入	-	-	-	-	
②支出	修繕料	299	647	2,696	2,695
	ゑしんの里記念館管理運営委託料	16,920	13,275	13,110	13,110
	その他委託料	266	357	160	159
	その他	154	84	85	84
	新型コロナウイルス減収補填金※	-	-	1,284	1,284
	合計	17,639	14,363	17,335	17,332
③公費投入額 (②-①)	17,639	14,363	17,335	17,332	
④利用者 1 人当たりの公費投入額 (単位:円)	1,555	1,676	1,196	3,999	

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

○指定管理者の収支状況等

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				計 画	実 績
①収入	利用料金収入	311	191	350	154
	ゑしんの里記念館 管理運営委託料	16,920	13,275	13,110	13,110
	新型コロナウイルス 減収補填金※	-	-	-	1,284
	その他	5,187	3,241	5,850	1,506
②支出		20,668	17,710	19,310	16,054
差引(①-②)		1,750	△1,003	0	0

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

※雇用調整助成金等の活用のほか、新たに特産品販売会を開催するなど、損失の縮減に努めた。

決算書 (P 302～P 305)	7 款 1 項 3 目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

<⑭ 三和ネイチャーリングホテル米本陣>

○実施内容、これまでの経過等

・施設の概要

所在地	三和区宮崎新田 124 番地 1
設置	平成 6 年度
構造	木造
面積	延床 1,995 m <sup>2</sup>
管理	指定管理

・指定管理の状況

導入開始年度	平成 18 年度
指定管理者	三和振興株式会社
指定の期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

○施設の管理実績

・利用者数等

区分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
			計画	実績
利用者数	23,130 人	20,624 人	13,692 人	5,170 人
うち宿泊	5,065 人	5,032 人	3,269 人	2,097 人
うち日帰り宴会	6,920 人	7,101 人	5,523 人	1,236 人
うち風呂	8,273 人	6,748 人	4,900 人	1,837 人
うちレストラン	2,872 人	1,743 人	-人	-人

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

・指定管理者制度導入施設における市の収支状況

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				予 算	実 績
①収入		-	-	-	-
②支出	修繕料	1,046	1,996	2,041	1,417
	三和ネイチャーリングホテル米本陣管理運営委託料	3,655	5,940	2,750	2,750
	その他委託料	151	448	187	150
	使用料及び賃貸料	294	294	296	295
	備品購入費	-	1,816	-	-
	新型コロナウイルス減収補填金※	-	2,942	26,345	21,356
	その他	174	185	189	189
合計		5,320	13,621	31,808	26,157
③公費投入額(②-①)		5,320	13,621	31,808	26,157
④利用者1人当たりの公費投入額(単位:円)		230	660	2,323	5,059

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したものの。

○指定管理者の収支状況等

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				計 画	実 績
①収入	利用料金収入	101,940	98,061	36,340	30,761
	三和ネイチャーリングホテル米本陣管理運営委託料	3,384	5,449	2,500	2,500
	新型コロナウイルス減収補填金※	-	2,942	-	21,356
	その他	843	108	50	16,272
②支出		108,845	108,979	86,092	73,585
差引(①-②)		△2,678	△2,419	△47,202	△2,696

※金額は全て税抜き

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したものの。

※雇用調整助成金やG o T oトラベル事業などを活用したほか、日帰り入浴の営業時間の短縮や9月以降の土・日・祝日営業、更に冬期間については月曜日から木曜日まで全営業を休止するなど、損失の縮減に努めた。

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

<⑮ うみてらす名立>

○実施内容、これまでの経過等

・施設の概要

所在地	名立区名立大町4280番地1
設置	平成12年度
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
面積	延床8,605㎡
管理	指定管理

・指定管理の状況

導入開始年度	平成18年度
指定管理者	株式会社ゆめ企画名立
指定の期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日

○施設の管理実績

・利用者数等

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			計画	実績
利用者数	392,820人	384,240人	380,000人	202,190人
うち健康交流館「ゆらら」	121,101人	118,617人	125,500人	68,438人
うち交流促進施設「光鱗」	11,247人	10,685人	11,500人	6,776人

・指定管理者制度導入施設における市の収支状況

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			予算	実績	
①収入	10	18	69	67	
②支出	修繕料	6,525	6,369	7,652	7,478
	うみてらす名立管理 運営委託料	44,005	39,600	39,600	39,600
	その他委託料	9,381	13,054	9,968	9,968
	使用料及び賃借料	1,926	1,935	1,254	1,244
	工事請負費	1,134	1,944	-	-
	備品購入費	-	-	164	164
	新型コロナウイルス 減収補填金※	-	3,057	77,461	54,834
	その他	354	371	378	377
合計	63,325	66,330	136,477	113,665	
③公費投入額(②-①)	63,315	66,312	136,408	113,598	
④利用者1人当たりの 公費投入額(単位:円)	161	173	359	562	

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

決算書 (P302～P305)	7款1項3目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

○指定管理者の収支状況等

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			計画	実績	
①収入	利用料金収入	540,481	504,313	544,000	280,484
	うみてらす名立管理 運営委託料	40,745	36,333	36,000	36,000
	新型コロナウイルス 減収補填金※	-	3,057	-	54,834
	その他	1,017	994	-	17,993
②支出	582,634	551,983	578,270	390,241	
差引(①-②)	△391	△7,286	1,730	△930	

※金額は全て税抜き

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したもの。

※雇用調整助成金等やG・O・T・Oトラベル事業を活用したほか、屋内プールにおける7月上旬の平日営業の休止、冬期間の休館日の追加や飲食店舗の一部休業、採算が取れていない鮎養殖場を1月以降休止するなど、損失の縮減に努めた。

<⑩ 大島あさひ荘>

○実施内容、これまでの経過等

- ・指定管理者の経営破綻により平成24年3月1日から平成25年6月30日まで休館
- ・平成25年7月1日から新たな指定管理者を指定し、宿泊部門を除いて営業を再開したが、平成26年12月をもって指定管理者の指定を取り消し、平成27年1月から休止
- ・施設休止後、必要な管理を行い、施設の維持保全に努めた。

○施設の管理実績

- ・施設における市の収支状況

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			予算	実績	
①収入	-	-	-	-	
②支出	修繕料	-	-	-	
	大島あさひ荘管理 運営委託料	651	8	839	813
	その他	24	523	-	-
	合計	675	531	839	813
① 公費投入額(②-①)	675	531	839	813	
④利用者1人当たりの 公費投入額(単位:円)	-	-	-	-	

決算書 (P 302～P 305)	7 款 1 項 3 目 観光交流費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光施設等管理事業		

○目標達成状況

- ・休止施設を除く 15 施設の利用者数の合計は、目標に対して 434,596 人少ない 466,982 人となり、目標を達成できなかった。  
(目標達成率：51.8%、目標達成：0 施設、目標未達成：15 施設)

【事業の成果】

- ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全安心な施設の利用環境を提供することで利用者の誘客に努め、地域の活性化に寄与した。
- ・新型コロナウイルス感染症や記録的な大雪の影響により、利用者数や売上が大きく落ち込んだが、休館や営業時間の短縮など経費の縮減を図りつつ、需要に見合った営業を行い、損失を最小限に抑えることができた。

【今後の課題、反省点、目標が達成できなかった要因など】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、今後の経営環境の見通しが難しい中、施設機能や営業形態の見直しを図るなど、適切な施設等の管理運営に努めていく。
- ・また、施設の老朽化に伴い、修繕や改修に多額の公費負担が生じている現状や、余暇活動における嗜好の変化により利用者数や売上が減少している状況を踏まえつつ、地域振興における重要な役割を担っていることも鑑み、地域住民等と十分な協議をしながら、施設の方向性の検討を進めていく必要がある。

【執行残額について】

事業未実施：研修会出席、委託業務等が不要になったことによる執行残	422
入札差金：修繕料の見積合わせに伴う執行残	515
その他：指定管理者の事業実績に伴う減収補填金の清算による執行残	96,007
修繕料、電信電話料、借上料等の事業実績に伴う執行残	3,849

(単位：千円)

決算書 (P304～P305)	7款1項5目 観光物産センター費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光物産センター管理運営費		

予算現額	執行額	執行額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
24,895	24,481				2,779 (使用料、財産収入 諸収入)	21,702
翌年度繰越額	執行残額	執行残額の内訳				
		事業費節減	事業未実施	入札差金	その他	
-	414					414

## 【目的】

市内事業者による貸館利用や姉妹都市の観光と物産展の開催など、観光客や市民に対し特産品等の展示・販売を行うとともに、観光施設のパンフレット、イベントチラシ等による観光情報の発信を行い、誘客促進を図る。

## 令和2年度の取組

## 【事業の概要(年度目標、実施内容、これまでの経過、目標達成状況など)】

## ○令和2年度目標

- ・貸館利用回数：400回
- ・利用者数：100,000人

## ○実施内容、これまでの経過等

## ・施設の概要

所在地 大字藤野新田 175 番地 1  
 設置 平成3年度  
 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造  
 施設内容 大ホール：592㎡、中ホール：157㎡、会議室：111㎡  
 ふるさとコーナー、事務室  
 面積 延床 2,463.59㎡  
 管理 直営(業務委託)  
 利用形態 貸館施設

## ・観光物産センターのにぎわい創出

新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と同様のにぎわい創出には至らなかったが、規模を縮小して開催した「姉妹都市と上越市の観光と物産展」の会場として使用するなど、施設の誘客促進を図った。

## ・観光情報コーナーの充実及びパンフレットの更新

新型コロナウイルス感染症の影響でイベントが軒並み中止になったが、市内の観光施設・観光資源や姉妹都市・友好交流都市を紹介したパンフレットを取り揃え、観光情報発信機能の向上に努めた。

決算書 (P 304～P 305)	7 款 1 項 5 目 観光物産センター費	所管課等	施設経営管理室
事業名	観光物産センター管理運営費		

○施設の管理実績

・利用者数等

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度		
			目 標	実 績	
利用者数	97,143 人	79,318 人	100,000 人	23,174 人	
貸館利 用回数	大ホール	102 回	99 回	120 回	74 回
	中ホール	85 回	80 回	130 回	51 回
	会議室	112 回	122 回	150 回	64 回
	計	299 回	301 回	400 回	189 回

・施設管理における市の収支状況

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度		
			予 算	実 績	
①収入	使用料	5,701	4,857	6,468	2,690
	その他	240	240	240	89
	合計	5,941	5,097	6,708	2,779
②支出	施設維持管理費	19,420	19,375	24,400	24,481
	うち委託料	9,148	8,969	10,445	10,325
	合計	19,420	19,375	24,400	24,481
① 公費投入額 (②-①)	13,479	14,278	17,692	21,702	
④利用者 1 人当たりの 公費投入額 (単位:円)	139	180	177	936	

○目標達成状況

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者数は減少し、貸館利用回数は 189 回、施設利用者数は 23,174 人で、目標を達成できなかった。

【事業の成果】

- ・観光情報発信機能を持つ観光拠点施設として、観光情報コーナーの充実及びパンフレットの更新をするなど、一定の役割を果たすことができた。

【今後の課題、反省点、目標が達成できなかった要因など】

- ・建設から 30 年が経過し施設の老朽化が進んでいることから、今後、修繕費の増加や設備の改修工事が見込まれる。

【執行残額について】

その他：事業実施に伴う執行残 414

(単位：千円)

決算書 (P318～P319)	8款4項1目 港湾管理費	所管課等	産業立地課
事業名	港湾整備事業		

予算現額	執行額	執行額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
2,514	1,008				33 (諸収入)	975
翌年度繰越額	執行残額	執行残額の内訳				
		事業費節減	事業未実施	入札差金	その他	
-	1,506				1,506	

## 【目的】

当市の重要な産業基盤である直江津港の機能を強化するため、港湾関係団体と連携を図りながら、港湾計画に基づく直江津港の整備を促進する。

## 令和2年度の取組

## 【事業の概要(年度目標、実施内容、これまでの経過、目標達成状況など)】

## ○令和2年度目標

- ・国や新潟県が実施する直江津港の整備が計画どおり進められるよう働きかけを行う。

## ○実施内容、これまでの経過等

- ・新潟県港湾協会負担金ほか  
新潟県港湾協会や直江津港湾協会など港湾関係団体への負担金・補助金の支出及び総会(書面開催)等への参加

## ○目標達成状況

- ・県や港湾関係団体と連携した要望活動を行うなど、直江津港の整備が計画どおり進められるように働きかけを行った。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインを活用した要望活動を実施した。
- ・新潟県港湾協会など関係団体との緊密な関係を構築し、港湾行政に関する情報収集を行った。

## 【事業の成果】

- ・要望活動等を通じて、港湾整備が着実に進捗しており、鉱産品岸壁を利用する大型船の円滑な入出港や老朽化した港湾施設の整備促進が期待される。

## 【今後の課題、反省点、目標が達成できなかった要因など】

- ・港湾施設の整備、更新の実現性を高めるため、引き続き関係団体と連携した要望活動を行うとともに、直江津港の長期的な取扱貨物量の増加に向けた取組を推進する。

## 【執行残額について】

その他：新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う直江津港湾協会の事業の中止又は縮小により、補助対象事業費が当初見込みを下回ったことによる残など 1,506